

議会だより



沖縄県金武町

きんてん



金武町イメージキャラクター
金武タームくん

第169号

発行：令和4年6月1日



大川児童公園から親水広場へ誘う遊歩道が完成。石灰石板に見立てた園路からの散策は癒し空間が広がる。
親水広場にはイジュミングワー(泉)があり余水は武田原に注いでいる。

主な内容

一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2～16
伊藝菊博 P 2 / 與那城直也 P 3 / 山里 均 P 4 / 外間慎仁 P 5 / 伊藝直樹 P 6
仲村広美 P 7 / 松田健人 P 8 / 与儀実栄 P 9 / 池原政文 P 10 / 吉野 潤 P 11
大城政敏 P 12 / 仲間トム P 13 / 前田健次 P 14 / 大城一之 P 15 / 崎浜秀幸 P 16
令和4年第2回(3月)定例会・町村議会議員・事務局研修等・・ P 17～22

◆発行：金武町議会 ◆編集：議会広報調査特別委員会

〒904-1292 沖縄県国頭郡金武町字金武1番地 NTT098-968-2292 有線電話8-2292
金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp> 金武町議会メールアドレス gikai@town.kin.lg.jp

きんてん(均露)とは・・「均しく露う」という意味で、町民が等しく行政の恩恵を受けられるよう町民代表の議決機関の使命を踏まえて昭和55年の発行1号の際に命名しました



令和4年第2回(3月) 定例会

一般質問

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



伊藝 菊博 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

農業振興

伊藝議員 農地遊休地解消に向けた取組みは。

仲間一町長 農業委員会、

農林水産課合同で毎年8月に農地利用調査を行っており、その中で確認された遊休農地の地権者に対して農業委員や農地利用最適化推進委員が自宅を訪問し、地権者自身が高齢等の理由で営農意向がない場合は新規就農者等の担い手へ斡旋する等の遊休地解消に取り組んでいる。

伊藝議員 農地へ不法投棄

している場合の対処方法は。

町長 個人の土地は個人で管理してもらうため、日頃から草刈り等をして見通しの良い状態を保ち、投棄されにくい環境を保つよう呼びかけ、ごみの不法投棄は犯罪となるので警察への届出をお願いしている。

伊藝議員 金武町生産機具及び施設資材購入補助金の活用状況は。

町長 令和3年度金武町生産機具及び施設資材購入補助金の活用状況はトラクター、トラクター用アタッチメント、管理機、動力噴霧器を購入する計画で6名の農家が補助金を活用している。

伊藝議員 ジャンボタニシ駆除に向けた取組み状況は。

町長 1～3月の活動期に各農家に薬剤を配付し、一斉防除に取り組んでいる。令和3

年度は石灰窒素による駆除を試験的に実施している。また、田芋産地協議会が駆除対策講習会を開催し、効果的な被害防止のための薬剤散布、トラップによる捕獲、冬場のトラクター耕耘による地中の貝の破碎、トラクターのタイヤ洗浄等、対策方法を行うよう周知している。

伊藝議員 令和3年9月定例会で質問したキナマタル(喜那又原)、トクヒナバル(渡久比那原)の水田一周農道の状況は。

町長 9月定例会以降も屋嘉区と協議を行い、地権者、耕作者から一周農道整備への意見を聞き、取りまとめ作業を進めているが意見集約に時間を要している。

屋嘉地区の事業活動

伊藝議員 嘉芸こども園の進捗状況は。

町長 一部設計変更が発生するなど開発許可までに不測の時間を要し、令和3年度

内での完了が困難な状況となった。4年度内の完成に向け取り組んでいる。

伊藝議員 屋嘉地区放課後児童クラブ施設設置は。

町長 屋嘉区はアパートやマンションの建設が進み、今後は児童数の増加及び本事業利用者の増加が見込まれることから、屋嘉区における施設整備に取り組むこととしている。

伊藝議員 屋嘉地区海岸背後地整備進捗状況は。

町長 延長約530メートル幅員3メートルの園路整備や樹木の剪定を行う計画となっており、令和4年度当初予算で計上しているが、場所によっては越境した建物及び擁壁等の構造物により幅員が十分に確保できず狭隘な箇所もあることから整備と並行して、当該箇所について所有者と協議をしながら本事業に対し理解を得ることができるよう努めていく。

伊藝議員 屋嘉地区体育館の改修計画は。

比嘉貴一教育長 令和4年度当初予算に屋嘉地区体育館屋根改修工事実施設計業務の委託料を計上しており、設計業務が完了次第、改修工事に取組んでいく。

伊藝議員 前田川の上流から河口まで両岸の堤防嵩上げ計画はないか。

町長 現場の状況を調査し対策を検討していく。

伊藝議員 屋嘉地区冠水対策調査の進捗状況は。

町長 シオサキバル(塩先原)は側溝の改修工事が必要なため、令和4年度に実施設計、5年度に改修工事を実施していく。

行政サービス

伊藝議員 町内遠隔地証明交付サービスの利用状況は。

町長 中川区で1件の利用があった。



使用されていないゲートボール場

与那城議員 現在使われていないゲートボール場跡地を駐車場として整備する考えはないか。

金城司建設課長 ペリー来航に係る歴史的価値がある公園なので駐車場も含めて全体的に再整備の検討をしていく。



与那城 直也 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

与那城議員 ペリー来航の史実を期した石碑を建立する考えは。

建設課長 ペリーの石碑も含めてオランダ森緑地公園の全体的な再整備の検討を行っていく。

与那城議員 木が生い茂る日当たりの悪い景観を一掃し見通し良く剪定し、管理のしやすい庭園として再整備する考えは。

仲間一町長 オランダ森公園は町が適宜清掃を実施し、草刈りや樹木の剪定等を行い環境美化に努めているが、現在、樹木が高木になり景観を阻害している状況があるため、雑木の除去等適正な管理を行いながら良好な景観性の確保に努めていく。

与那城議員 年間を通して専門業者に剪定を任すことはできないか。

建設課長 当公園はガジュマル、クバ、サルスベリ、クロキ、またモクマオウも一部あり、その樹木が高木となって



高木で展望台からエッグ岩が見えない

いる。その景観を損なわないように金武湾を一望できる高台となっているので高木になっていく木や雑木は業者で除去していく考えである。

与那城議員 金武湾に浮かぶエッグ岩はペリー一行がオランダ森公園に宿泊した際によって名づけられた岩である。最近は見えないので低くした庭木の公園にしてほしいが。

建設課長 エッグ岩が見えるように剪定していく。

与那城議員 公園のトイレ改修工事をする考えは。

町長 現在、大便器箇所の建具の劣化や窓ガラスの破損があるため、利用者が安心して使えるよう早急に改良をし、今後は地域の憩いの場としての活用や歴史的価値を踏まえ、再整備等の計画を検討していく。



オランダ森緑地公園（航空写真）



修繕が必要なトイレ



山里 均 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

おくやみコーナーの開設

山里議員 死後に伴う手続きをいくつの課で対応しているか。

仲間一町長 亡くなった方の状況にもよるが、国民健康保険証や介護保険証の返還、上下水道使用者の変更届等、関係課での手続きを行っている。

山里議員 那覇市では73種類うち、29種類がワンストップで可能になっているが、町ではワンストップでできないか。

儀間権住民生活課長 国はワンストップサービスを進める動向があり、2019年度に全国の幾つかの市町村を対象に実証実験を行っ

ている。国の動向も見ながら町は導入するのかどうか考えている。

山里議員 手続き時間はどれぐらいかかるか。

住民生活課長 戸籍の内容確認等で30分〜1時間ぐらいかかる。その後、各窓口で手帳の返還等に時間を要することになる。

山里議員 デジタル庁がおくやみコーナーを設置する市町村の支援を行っているが、そういうのも活用したらどうか。

住民生活課長 「おくやみコーナー設置自治体支援ナビ」というワンストップサービスの導入支援を国で行っている。そういったものを活用してよりよい住民サービスが図られるように体制づくりに取り組んでいく。

山里議員 嘉手納町はおくやみガイドブックを町の窓口、図書館やコミュニティセンターに置いて町民に配布している。町もおくやみガイ

ドブックを作成してほしいが。

住民生活課長 しっかりと中身を検討しながら良いサービスが提供できるように努めていきたい。

山里議員 各窓口を歩き来するのではなく、チェックシートでチェックして窓口を持って行ってパソコンで入力すれば関係部署に行き渡るのでぜひ作成をしていただきたい。

〇〇〇死亡届出後の手続きについて〇〇〇

該当する届けがありましたら、早めに手続きをしましょう。
マイナンバーと印鑑を忘れずに！(手続きに必要な書類等は、各担当へお問合せください。)

- 【住民生活課】本庁1階 ①番窓口 (直通☎968-3557 (有)8-3557)
 - 世帯主変更(世帯主がお亡くなりになる場合) ※窓口で世帯主変更の手続きを行ってください。
 - 印鑑登録証(印鑑登録をしていた場合) □住民基本台帳カードについて
※亡くなった日をもって使えなくなりますので、返還の必要はありません。カードは安全に破壊してください。
 - マイナンバーカード
※亡くなった日をもって使えなくなりますので、お手続きは不要です。相続等の手続きや年金の手続きの際に入力が必要な場合があります。一定期間保管の上、安全に破壊してください。
住民生活課①番窓口に返納していただくことも可能です。
亡くなった方の住民票(除票)の写しにマイナンバーの表示はできませんのでご注意ください。
- 【保険・年金係】本庁1階 ②・③番窓口 (直通☎968-2116)
 - 葬祭費の請求手続き(国民健康保険加入者・後期高齢者の死亡の場合)
 - 国民健康保険喪失届(国民健康保険喪失の手続きの際には、保険証を持参してください。)
 - 後期高齢者医療被保険喪失届(必要な書類は別紙をご覧ください)
 - 国民年金(年金事務所への死亡報告書・各々の手続き)
- 【福祉係】直通☎968-2406
 - 遺族の承継手続き
 - 町営団地の世帯主変更等他
- 【保健福祉課】直通☎968-3559
 - 身体障害者手帳の返還(交付されている場合)
 - 療育手帳の返還(交付されている場合)
 - その他(必要書類は別紙をご覧ください)
- 【地域包括支援センター】福祉センター内 (直通☎968-5933)
 - 介護保険被保険者証の返還(受給者の場合) 福祉センター内(地域包括支援センター)
- 【子ども支援課】直通☎968-2223
 - 児童手当の手続き(受給者の場合)
 - (特)児童扶養手当受給者証の返還(受給者の場合)
- 【有線放送センター】直通☎968-2300 (有)8-2300
 - 有線放送電話帳の名義変更(名義人がお亡くなりになる場合)
- 【農業委員会】本庁2階 農林水産課内 (直通☎968-4717 (有)8-4717)
 - 農業年金者(加入者がお亡くなりになる場合) ※「A」に農業者年金死亡関係届出書の手続きを行ってください。
 - 農地を相続した場合 ※登記完了後、農業委員会にて届出を行ってください。
- 【上下水道課】直通☎968-3950 (有)8-3950
 - 使用者変更または閉栓届け(使用者がお亡くなりになる場合)
※直接、上下水道課にて手続きをお願いします。電話による受付は行っていません。

金武町役場

金武町で使用しているチェックシート



嘉手納町のおくやみガイドブック



外間 慎仁 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

コロナ（オミクロン株）対策

外間議員 オミクロン株感染に伴い学校が休校になり、子ども達の食費の増加や仕事を休む等の収入減により家計にかなりの影響を与え厳しくなっていると考えるが町の支援策は。

仲間一町長 町の独自支援策は令和2年度に町内在住及び本町出身の高校生・大学生・専門学校生等の支援を目的とした「金武町学生就学支援金給付事業」、住民税非課税世帯及びひとり親世帯等を対象に「金武町生活支援商品券配付事業」、3年度は小学生・中学生の子育て世帯を対象に「子育て世帯地域商品券配付事業」を実施している。

また、非課税世帯等を対象に世帯当たり10万円を給付する「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」の受付、給付を開始している。

業」、低所得の子育て世帯生活支援特別給付金の対象外となる世帯に対し子ども1人当たり5万円を給付する「金武町学生就学支援金給付事業」を実施している。

外間議員 ひとり親世帯や生活困窮者への支援策は。

町長 令和3年度末に18歳までの子どもを対象に1人当たり10万円を支給する「子育て世帯臨時特別給付金」の給付を早期に実施した。

また、非課税世帯等を対象に世帯当たり10万円を給付する「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」の受付、給付を開始している。

外間議員 小中学校のオンラインスクール状況と給食対応は。

比嘉貴一教育長 第6波のオミクロン株流行期には令和4年1月6（木）に始業式を行ったが、7（金）には午前中のみの授業とし、給食は非

常食を配付した。11日（火）28日（金）は休校とし、家庭において学習用パソコンを活用し、リモート授業を実施している。休校中は給食を提供していないが、食糧支援として26日（水）に伊芸区と中川区、27日（木）に並里区と屋嘉区、28日（金）に金武区でパックご飯、レトルト食品、缶詰等の食糧配付を実施した。

31日（月）2月4日（金）は午前中授業の一斉登校とし、給食の際の感染リスクを抑えるため持ち帰りの簡易給食としてパン、スナック菓子、ジュース等を提供している。

外間議員 給食センターは開いていたので弁当にできなかったか。

與那城樹学校教育課長

給食は作ってから2時間以内に食べないといけないルールがあり、学校外で食べられない制約がある。給食本来の機能と弁当等

の支援はお金の出どころが変わってくる。補助金でやる場合は一人ひとりに申請してもらいが必要があり、今回は急だったため学校教育課としてできる範囲の手当をやったということである。

外間議員 3回目ワクチン接種状況は。

町長 令和3年12月29日に高齢者施設での3回目の新型コロナウイルスワクチンの接種を開始し、令和4年1月23日からは65歳以上の高齢者へ集団接種を3回実施済となっている。

外間議員 5～11歳のワクチン接種に対する担当課の考えは。

島袋博保健福祉課長 保護者の不安もあり、他市町村とどういうふうに取り組んでいくのか、現在はアンケートを保護者に対してやっている。結果も見ながらしっかりと接種体制を構築していきたい。

外間議員 ウイズコロナに向けての出口戦略と経済対策支援は。

町長 国や県の動向や支援制度等も注視しながら必要な支援が届くようサポート体制や情報共有等に取組むとともに、収束の兆しが見えた折には消費拡大や誘客が効果的に行えるよう関係機関や事業者と連携を密にしながらメニュー開発等の積極的な施策や情報発信に取り組んでいく。

外間議員 役場職員が濃厚接触者になった場合の対応は。

安富祖勸総務課長 特別休暇の範囲内で災害時等に関係し、出勤困難ということで年次有給休暇とは別の特別休暇で有給という形になる。



伊藝 直樹 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

資源循環施設

伊藝議員 資源循環施設の雇用形態は。

仲間一町長 安定した肥料製造や汚泥流入量に合わせた運転、肥料の品質の確保等に関する法律に基づく試験等専門性の高い業務となっており直接雇用ではなく専門業者へ委託し維持管理業務を行っている。

伊藝議員 管理しているのは町内業者か。

伊芸誠上下水道課長 県外の業者が管理をしている。

伊藝議員 将来は町内業者が管理するのか。

上下水道課長 専門的になるためノウハウのある方がいれば将来的にはその雇用

が可能であるとは考えているが、有機堆肥センターを含めて資源循環施設の管理が一つになればと考えている。

伊藝議員 屋嘉地区、伊芸地区、並里・金武地区の下水処理施設から発生する汚泥量は。

町長 令和3年度月平均で屋嘉地区5万2800キログラム、伊芸地区5万5000キログラム、並里・金武地区42万2400キログラムである。

伊藝議員 製造される堆肥量は。

町長 令和3年度に製造された製品量は、月平均で3231キログラム、1日平均で106キログラムである。

伊藝議員 全地区で1日何トン汚泥が出るのか。

上下水道課長 1日平均1万7490キログラム取れている。

伊藝議員 接続率で汚泥の

量も変わるが全体の何割が現在搬入されているのか。

上下水道課長 伊芸地区も含めて全体で55%の接続率である。

伊藝議員 この施設は半分以上機能していないのか。

上下水道課長 接続率を上げるために努力していく。



集落排水の汚泥を堆肥化する資源循環施設

伊藝議員 堆肥の成分は。

町長 窒素が2・1%、リン酸4・2%、カリ0・5%未満である。

伊藝議員 堆肥はどのような利用されたか。

町長 農家や苗畑、公共施設に利用してもらっている。

伊藝議員 どの農家が使っているのか。

上下水道課長 さとうきび農家や苗畑で使用されている。

伊藝議員 野菜栽培にも使えるのか。

上下水道課長 堆肥の有効成分の適量確立や、どの野菜が適しているのか試験的に行いながら考えていく。

伊藝議員 商品名は。

上下水道課長 『かんとりスーパ一金武』として令和元年11月25日に登録、令和4年11月24日までが登録期限である。

伊藝議員 販売もしているのか。

上下水道課長 地域還元が目的で堆肥を作っているため販売ではなく農家に還元している。

伊藝議員 町花である桜、樹木に堆肥マルチで利用してほしいが、現在町道の街路樹、公園、ダム公園や河

川沿いに桜が植えられているが担当課が見てどのように感じているか。

伊藝勲企画課長 ダム公園等は過去にまつり関係で植えたが管理が手つかずの状態であり、この堆肥が有効活用できるように専門の方と相談して何が有効で桜がうまく育っていくのか考

伊藝議員 町木であるクバの根元は赤土も見える。マルチにすることで赤土の流出も防げると考えるが。

金城司建設課長 現在、堆肥の量が限られている。また、それが効果があるか見定めながら実施していく。



ギンバルにあるクバの木



仲村 広美 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

スクールバス導入

仲村議員

スクールバス

導入は路線バスの運行本数が減り町民への影響が懸念されると答弁してきているが、実際の程度町民に影響があるのか調査したことがあるか。

比嘉貴一 教育長

沖縄バ

スを利用して町民の調査をしたことはないが、現在、金武中学校の生徒に配布している定期券は141枚となっており、町出身の高校生は約360人いることから廃線となった場合、中高生でも約500人の登下校に影響する。

さらに宜野座村や名護市の旧久志村にも同様に影響

する。

町は運転ができない子どもや高齢者、障がい者の足となっている路線バスの運行を継続していきたいと考えている。

仲村議員

施政方針の中

で本年度から本格的にコミュニティバス運行を開始していくとあるが、スクールバス機能を統合して運用する考えはないか。

教育長

現行のコミュニ

ティバスは各区のマイクロバスを活用して区に運営を委託しているものであり、スクールバスとして運行する機能は有していない。また、路線バスの廃線等の課題もあり、コミュニティバスにスクールバスを統合することは現在考えていない。

仲村議員

廃止になる具

体的な理由は。

與那城樹 学校教育課長

路線バスの名護、石川までの区間が赤字で石川、那覇までの区間でのバスにした

いとの理由があり、スクールバスとの平行運行の競合にあたるため難しい。

仲村議員

将来は高齢者

が増えていく。また、マンシヨンの建設等もあり子ども達も増えていく中で子ども議会でもスクールバスの件は取り上げられているが、問題解決に向けて何か考えはないか。

仲間一町長

スクールバ

スやコミュニティバスの運行は路線バスが全て廃線になった地域は両方必要だろうと考える。

今町ができることは赤字路線をどうやって補うかと一緒に考えて考える必要がある。

将来、公共バスが廃線した場合、地域経済、大人や子ども達を含めてどれだけ影響を与えるのか議論して町は考えていかなければいけないと考えている。

仲村議員

逆に考えると

相手も企業なので廃線とい

うこともあり得る。今後もしっかりとバス会社とも連携を取りながら取組んでいかなければならないと廃線となった時に困るのは町民であり、何が模索できるのか取組んでもらいたい。



各区で実施しているコミュニティバス（屋嘉区）



スポーツ振興



松田 健人 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

松田議員 2年ぶりに有観客で行われた楽天キャンプではどのような感染対策を行ったか。

仲間一町長

球団指導の

もと、シーズン中のノウハウを活用し、入場時に検温・陰性証明又はワクチン接種証明の提示、来場者情報登録を求めたほか、各所に手指消毒液の設置、選手との接触を完全に遮断するゾーン分け、一般来場者やメディア等の接触を避ける動線の確保、控室利用の際の人数制限、関係職員の定期的なPCR検査等を行った。

松田議員

課題は。

町長

有観客、無観客の

判断がキャンプ開催の直前となり、入場に必要な証明書等の情報が行き届かず、入場を断った事例や来場者情報登録も球団のシーズン中のシステムを利用したことから、来場以前に登録した観客が予約済みと勘違いし、練習試合の整理券配布に間に合わなかった等、コロナ禍でキャンプ開催に当たり、一部通常とは異なる対応も生じた。

松田議員

施政方針の中

で黒土を保管するための倉庫を整備するとあったが、どこに設置するのか。

仲間功社会教育課長

本

球場、サブグラウンドの間にあるトイレの隣に設置を考えている。

松田議員

マウンドは球

団からの要望でこれまでの黒土から特殊な造り方をしたということだが、町が負担してこの特殊な土を使ってマウンドを整備したのか。

社会教育課長

球団が持込

んで施工も行っている。



感染対策を行った楽天キャンプ

観光業の振興

松田議員

今回プレオー

ブンとしてASBO STAY HOTELでプロサッカーチームを受け入れたが課題等は。

町長

今回受入れたサ

ッカーチームからホテルがグラウンドに近く、移動時間の短縮について好評価をもらっており、ホテルからは大きな課題等はないと聞いている。

松田議員

ホテルの具体的

な開業日程は。

町長

昨今の新型コロナウイルス

ウィルス感染症の感染拡大状況や社会情勢を鑑み、明確な日程を明示することは困難だと伺っている。

松田議員

温泉等の町民先

行利用は。

町長

金武町民温泉利用

カードを町が現在制作しており、先行入浴は新年度の早い段階で実施できるよう、ホテル側と調整をしている。

温泉利用カードの配布や使用時期は詳細が決まり次第、広報等で知らせしていく。



ホテル内の温泉

町長

代表的なものは田

芋、マンゴー、パイナップル、花卉である。

松田議員

施政方針で「田

芋の町」としてメディアを活用したPR活動等を取組むとの事だが田芋の需要と供給は。

町長

旧盆や正月等伝統

行事に欠かせない食材であることから需要が高く、また、タームパイをはじめとする菓子類等の加工用としても需要がある。

生産量は令和2年度実績で236トン生産されており、市場への出荷や道の駅、ファーマーズ等の直売所で販売されている。



タームパイ

観光業の振興

松田議員

現在町が指定し

ている特産品は。



与儀 実栄 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

新開地地域の活性化の 取組み

与儀議員 温泉宿泊施設

の開業によって通過型観光から滞在型観光への転換を図り、民間事業者や観光協会、商工会との連携で周遊メニューの開発に取組むとあるが、周遊コースや場所等の具体的な構想は。

仲間一町長

町に待望の温泉宿泊施設が開業することにより、これまでの通過型観光から滞在型観光への転換が期待される。温泉宿泊施設を中心にアクティビティやグルメ、医療等の連動した様々なメニュー開発が必要であると考えている。

現在、観光協会を中心に新開地ナイトツアーの開発

やツアーガイドの育成に取り組んでおり、宿泊施設が本格的に開業した折には、ツアーメニュー等の販売についても取組んでいく。

また、パークゴルフ場やカヌー等の自然体験、KINサンライズビーチ等についても周遊メニューに組み込み、昼はアクティビティ、夜は温泉を楽しむという1日を通して金武町に滞在し楽しんでもらえるメニュー開発について観光協会や商工会、関係事業者等と連携を図っていく。

与儀議員

活性化に向け

て新開地地域住民や地主、または家主等の意見聴取やアンケート調査等の実態はあるか。

町長

町はこれまでに住民や地主、家主等にアンケート調査を実施したことはないが、宿泊施設の開業により、新開地地域への交流人口の増加が見込まれることから、活性化に向けての

施策や受入体制等について同地域の事業者や社交飲食業組合等から意見を聴取し、連携を図りながら取組んでいく。

与儀議員

新開地の駐車

帯が周辺住民の駐車場になっていると考えるがその実態は。

町長

これまで石川警察署と協議の上、停車帯を個人の駐車場として利用しないよう看板の設置や金武町ライオン、有線放送及びQABデータ放送等を通して注意喚起を行っているが改善されていない状況である。

今後も引き続き、石川警察署と協力しながら注意喚起を行い、個人の駐車場として利用されないよう対策を講じていく。



新開地の停車帯

中川地域、喜瀬武原地域の 下水道処理

与儀議員

各地域での説明会の予定は。

町長

農業集落排水事業の整備が行われていない中

川地区は農業集落排水計画地域となっており、平成18年度に中川区行政委員会への説明会を行っている。当時の説明会において区民の同意を得ることが困難であることから、事業導入に至っていない状況である。喜瀬武原地域は地域の実態から農業集落排水事業計画地域に含まれておらず、

同事業の計画地域外となっている。

与儀議員

合併浄化槽への

切替え時の国・県の補助金制度の利用は可能か。

町長

町は生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止することを目的に、合併処理浄化槽へ切替えをする場合の費用について国の循環型社会形成推進交付金制度を活用して住みよいまちづくりに取り組んでいく。

与儀議員

中川地域の処

理場は設置するという考え方なのか、処理場まで配管するという考え方なのか。

伊芸誠上下水道課長

平成18年当時は1000名以上でしか処理ができないということだったが、現在は1000名以下でもできるというところで、導入する場合は処理場を設けるか中川地区の汚泥を並里・金武の処理場まで送水するか2つの選択があると考えている。



池原 政文 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

高齢者福祉等の充実

池原議員 高齢者が住み

慣れた地域で安心して日常生活が送れるよう支援し福祉の充実を図っていくとの事だが、支援事業について過去3年間の年度ごとの利用実績と現制度をどのように認識しているか。

仲間一町長

これまでに町が実施してきた事業等についてはそれぞれの事業の目的に沿った予防効果や家族等の負担の軽減を実現してきたものと認識している。(過去3年間の実績は下表のとおり)

各支援事業3年間の利用実績数(年度別) (単位:人)

事業名	H30	R元	R2
高齢者生きがい活動支援通所事業	80	100	124
軽度生活援助事業	8	5	5
老人福祉医療助成事業(オムツ助成)	41	35	36
高齢者等いきいき住宅改造費助成事業	1	2	4
家族介護慰労金支援事業	5	3	3

池原議員

それぞれ事業

は補助金なしで全て町独自でやっているのか。

島袋博保健福祉課長

ほ

とんどが一般財源で実施しており、中には介護保険制度と併用の事業もある。

池原議員

高齢者の生きがい活動支援事業は平成12年から20年以上実施しているが、課題等はあるか。

保健福祉課長

60歳以上

の自立した方を対象にしているが、声かけしても来ない方がいるため、その辺をどう掘り起こしていくかが課題である。

池原議員 軽度生活援助

事業の内容は。

保健福祉課長

独り暮らし等の世帯に対し洗濯、買物支援等を行うことである。

池原議員 老人福祉医療助成事業の要綱の中に医者等の診断書とあるが『等』は何なのか。

保健福祉課長

医師以外

は想定していないため改正していく。

池原議員 この事業は平成19年度から施行している

が物価の高騰もあるため経済的な負担軽減として助成金の額を検討してほしいが。

保健福祉課長

要綱改正を内部で検討していく。

山田川の改修等

池原議員

山田川の越流

防止対策を図って河川をカルバート方式に改修し、道路として利用ができないか一般質問で取り上げたが、

町は「工法等を検討し整備に向けて取組んでいく」との前の向きな答弁があったが、その後の進捗状況は。

町長

北部国道事務所からの意見や道路整備後の走行時間短縮の向上が図られないこと、また、利用者が限定的であることを踏まえて当該地域の道路整備については困難であるとの結論に至っている。また、山田川は満潮時に大雨が重なりと隣接する畑へ越流しているのを確認している。畑の耕作人に被害状況の聞き取りを実施した際に擁壁のかさ上げをしようとした場合、排水ができなくなる可能性

があり、かさ上げはしない
でほしいとの意見があった
ため、現時点では畑側の越
流対策を見送っている。

一方、畑の反対側にある
歩道は越流した際に危険で
あるため、歩行者が安全に
通行できるよう歩道全体を
高くする計画である。

池原議員

全面カルバ

ート方式にすることで森にな
っているところを開発する
ことができる。伊芸区は地
域の80%以上が軍用地であ
り住宅を建設したいが土地
がないため農業振興地域の
除外をしてもらいたい。

町長

去年、一昨年にヒ
ルキタバル(飛留喜田原)、
美徳川の山側に向かって右
側も農振除外した経緯があ
る。

伊芸区の行政委員会です
の要望は含まれているが、
地主の取りまとめと地主会
が結成された中で住宅計画
がされていく必要があると
思っている。



吉野 潤 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

安心して暮らせるまちづくり

吉野議員 最終処分場の整備は当初平成29年度に建設予定地の返還合意がされていたにも関わらず、いつの間にか共同使用に変わっているが、そのいきさつは。

仲間一町長 平成26年に沖縄防衛局に対し最終処分場予定地の返還申請を行い、平成29年に沖縄防衛局よりキャンプ・ハンセンの一部である最終処分場予定地について、返還条件も含め返還の見通しについての通知があった。

それを受け沖縄防衛局、事業主体となる金武地区消防衛生組合の調整を行い、補助事業を活用した最終処分場予定地の周辺環境整備工事の着手に取組んでいたが防衛省を通じて在日米軍より返還前に工事を実施する場合とは返還されるまでの間、共同使用の手続が必要との見解が示されたため令和3年8月に最終処分場整備予定地について共同使用の手続を行った。

吉野議員 不法投棄対は。町長 不法投棄禁止看板や監視カメラの設置、警察への通報、デジタルサイネージも活用した不法投棄をさせない環境づくりの対策を行っている。

吉野議員 パトロール等対策をしているのは分かるが暗闇の時間帯を狙って増やしてもらいたい。儀間権住民生活課長 心に呼びかけるようなアイデアもいろいろ活かしながら看板設置等を取組んでいます。

吉野議員 新庁舎ができる前に試験的にいい、移った時に本格的にペーパレスに切替えていくというの、一つの方法だと考えるが。

安富祖勸総務課長 議場の対応も含めて新庁舎の整備を待たずに早めにやるべきだろうと役場内の会議で意見交換している。議員とも意見交換して令和4年度に具体的にICT化に向けて整備していく。



不法投棄の注意看板

情報・通信の推進

吉野議員 庁舎内の通信機能を高めるうえでも庁舎全域をカバーできるWi-Fi機能の整備が必要だと考えるが。

町長 今般のデジタル社会をめぐる官民の動向も踏まえ、役場の業務効率化及び住民サービス向上を図るため、早期の整備を進めていく。

吉野議員 農産物を提供している農家の資質向上の意味において農産物で得た寄付金を農家に補助金として交付してはどうか。

町長 令和4年度は産業の振興に関する事業としてふるさと応援寄附金返礼品のマンゴーを生産する農家を対象に金武町ふるさと応援寄附金生産農家支援事業を実施していく。

農業振興

吉野議員 令和3年度金武町ふるさと応援寄附金の総額に占める町内農産物の割合は。

町長 令和3年4月～4年2月までの寄附額は約1億2000万円で町内農産物の返礼品を希望した金額が約1億円で、寄附額の約8割がマンゴー、パイナップルになっている。

吉野議員 農産物を提供している農家の資質向上の意味において農産物で得た寄付金を農家に補助金として交付してはどうか。

町長 令和4年度は産業の振興に関する事業としてふるさと応援寄附金返礼品のマンゴーを生産する農家を対象に金武町ふるさと応援寄附金生産農家支援事業を実施していく。

援寄附金生産農家支援事業を実施していく。

吉野議員 沖縄県病害虫防除技術センターはマンゴーにランクロホシカイガラムシの発生を中南部で確認し、これを受け2月28日に病害虫発生特殊第2号を発令したとあるが町内で発生確認調査は行ったか。

町長 生産農家に対し病害虫発生情報を提供するとともに、町内の圃場で発生がないかを調査中である。

町内において発生が確認された場合は沖縄県病害虫防除センター等の関係機関と連携して防除対策を実施していく。



ランクロホシカイガラムシ



大城 政敏 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

人事問題

大城議員 職員の採用について任命権者が親戚(身内を含む)を優先的に採用する事のは非は。

仲間一町長 職員採用は公平公正に努めるべきだと認識している。

大城議員 令和4年度当初予算の会計年度任用職員人数が令和3年度補正予算第8号の人数229名より11名増えている。

9月定例会で町長、副町長は会計年度任用職員の中に親戚の職員は何名かいると思うと答弁しているが今回の11名の採用の中に親戚はいるのか。

町長 令和4年度会計年

度任用職員の増員において町長及び副町長の親戚はいない。

なお、民法725条に基

づく親族が6親等内の血族、配偶者、3親等内の姻族となっており、私の年齢の前後2000年程度、影響人数が1000人以上に及ぶと推計され、その全てを把握することは困難となつて

いるため「多くの会計年度任用職員の中には親戚がいるものと思われる」という趣旨で答弁を行った。

大城議員 論功行賞で採用された方はいないか。

町長 論功行賞という採用はあつてはならないため採用していない。

大城議員 令和3年度採用4名のうち2名は選考採用だが、一般事務職なら試験採用するべきでは。

安富祖勧総務課長 令和3年度の採用職員決定以後に正規職員の中途退職があり、欠員分を補充するため

の選考採用となっており、業務経験、職歴、能力、履歴書、面接で判断して選考の採用をしている。

大城議員 この2名は採用年月日が違うが令和3年4月1日に選考した時、何名が選考採用に応募したのか。

総務課長 募集せず役場で必要な人材の目途があり直接声をかけて選考採用をした。

大城議員 この2名の選考採用者の中に町長の親戚はいないか。

町長 親戚はいない。

大城議員 競争試験の年齢制限は。

総務課長 18歳以上32歳までの範囲である。

大城議員 この2名の年齢は。

総務課長 31歳と37歳である。

大城議員 勤務年数の長い会計年度任用職員を選考採用していく方向に持つていくべきではないか。

総務課長 業務の中の性質、責任の度合いを総合的に勘案して、今後も会計年度任用職員の採用、正規職員の採用に当たるべきだと考えている。

大城議員 正規職員の定数を満たすまで採用しないで会計年度任用職員を採用するのはなぜか。

町長 現在定数に5名の余裕があることについては業務の負担が職員に行つてないか精査し、定数を満たす条件があれば採用していく方法でやつていく。

内閣府からの政策調整監派遣

大城議員 政策調整監の派遣はどのような経緯で実現したのか。

町長 国の地方創生人材支援制度を活用し、内閣府で地方創生担当部局の行政経験がある職員を平成30年7月、令和2年6月まで2年間派遣してもらった。

大城議員 経費負担は。

町長 在任期間中は町職員の身分で業務に従事しており、経費は町で負担している。

大城議員 目的(勤務内容)は何か。

総務課長 国の行政官としての視点と知識経験から町が掲げる「町民とともに創るまちづくり」に必要な諸施策に関しての提案及び実施のため、全ての課で所掌する業務を見渡せるポジションに置き、地域ニーズの把握に努めながら地方創生に関わる諸課題の解決に向けていろいろな角度から検討を行つてもらった。

大城議員 政策調整監から町への指導(アドバイス等)の内容は。

総務課長 コロナ禍での交互出勤体制でも役場業務が継続できるようなノウハウや複合庁舎整備に関する会議のコーディネート、役場内の情報共有体制の確立等のアドバイス・指導があつた。



ASBO STAY HOTELの景観



仲間 トム 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

仲間議員

ホテル南側の駐車場と道路間の法面は樹木や雑草等が伐採されて赤土がむき出しの状態にあるが。

仲間一町長

この法面はギンネムやモクマオウ等が生い茂っており、ホテルからの要望もあったことから12月補正予算によりホテル周辺の樹木伐採を行い、現在、赤土がむき出しの状態となっているが当該土地はホテル側から現状の地形を生かした事業をするため、追加で借地したいという意向がある。

仲間議員

今後は。

町長

同社から正式な事

業計画及び借地の申入れがあったら計画内容・時期を総合的に判断し、必要に応じ景観等に配慮した対策を検討していく。

仲間議員

伐採後に景観が悪いと感じた。今後の赤土対策は。

知念久商工観光課長

南側の法面については道路側には一部樹木を残しており赤土は流れにくいだろうと考えている。

内側については今後対策を取る必要が出てくる可能性もあるが、樹木を伐採した後に何度か大雨があった時は赤土が流れているというような状況は見受けられなかったが、梅雨にかけてどのような形になるかわからないのでその時期までに対策を行う必要があれば対応していく。

仲間議員

この地形はぼこぼこ過ぎるがどういう利用ができるのか。

商工観光課長

道路側か

ら見ると高いところで約3メートルは上がっている。

ホテル側からこの地形を利用した今後の事業計画は瀬長島で傾斜地に店舗が幾つか建設されている場所のイメージだと聞いている。

仲間議員

現在調整中とのか。

商工観光課長

早めに計画を出してもらえば協議を行えるためホテルには早く提出するようにお願いしている。

仲間議員

写真(下)にある赤線を引いた上部分を伐採、切土すれば景観が良くなると思われるが。

商工観光課長

この地形を使った考えがあるということとでその地形はいじらずに樹木の伐採だけにしている。この計画が1年2年先になるようであれば苗木を植える程度の植栽等の対応は考えていく。



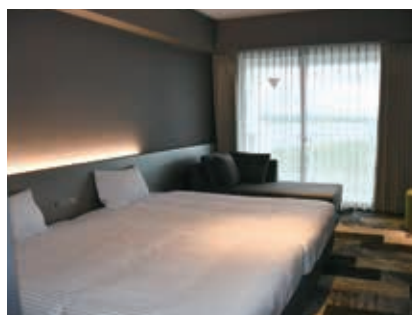
赤線から上部を切土すると景観が良くなると思われる

仲間議員

いつ頃の予定なのか。

商工観光課長

時期については具体的に聞いてない



間もなく開業する ASBO STAY HOTEL

がホテルも間もなく開業するためそこに合わせた事業をやりたいと言っている。飲食や土産物の具体的なものはないが、口頭で話は聞いているので早いうちに出してもらうために確認しながら、今後の利用計画は進めていく。



令和4年度施政方針



前田 健次 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

前田議員

緊急事態宣言により訪問介護、デイサービス等の利用者に対する影響について介護事業所へヒアリング等は実施したか。

仲間一町長

町内介護事業所とは平時から高齢者福祉係との緊密な連携を行っており、その中で特に必要な感染対策等の支援としてマスクやゴム手袋及び消毒液の無償配布を実施した。

前田議員

金武町社会福祉協議会への緊急小口資金の申請件数及び対応職員の支援等の要請はあったか。

町長

3月8日時点で410件の申請の実績が報告されている。また、当制度

の実施に伴う町への対応職員への支援の要請はない。

前田議員

今年は世界のウチナーンチュ大会が10月に開催する予定だが、移民発祥の地として「世界ウチナーンチュセンター」の創設は必要不可欠と考えるが町の見解は。

町長

町は移民発祥の地として同センターの誘致を検討するため沖縄県へ設立計画について確認したところ令和3年4月に既存施設である独立行政法人国際協力機構沖縄センター内において人的ネットワークの継承、情報発信と集約、交流促進、窓口相談、歴史継承の5つの機能を総合的に担うウチナーンチュワークコングレゲーションを設置した旨の回答であった。

今後町は令和3年2月26日付で国登録有形文化財に登録された當山記念館を活用し、當山久三の功績や沖縄海外移民の歴史、各国と

の繋がりとといった情報を移民発祥の地として広くアピールしていく。



国登録有形文化財に登録された
當山記念館

前田議員

防災拠点を兼ね備えた新庁舎建設の進捗状況は。

町長

複合庁舎の建設に向けて令和4年4月より複合庁舎整備推進課を設置し関連業務を進めていく。また、建設検討委員会を立ち上げ複合庁舎に必要な機能や規模等、建設計画に関する検討を行い、基本計画を策定していく。併せて複合庁舎建設に係る町民のコンセンサスが得られるよう住民説明会等を実施していく。

全体的な工程は令和4年度に基本計画策定、5年度に基本設計、6年度に実施設計、7年度に着工、8年度の供用開始を目指す。

前田議員

新庁舎において自動車充電設備を設置する計画は。

町長

来庁者や公用車で利用できる急速充電設備等の整備を検討していく。

教育行政

前田議員

新型コロナウイルス感染症禍の学校教育において休校期間の精神的負担、体力維持等の福祉機能の必要性や学習等の在り方は。

比嘉貴一教育長

毎朝学習用パソコンを活用して朝の会を行い、担任が児童生徒一人ひとりに声をかけ出席を取り、クラスメートの声を聞くことで子ども達に安心感を与え、生活リズムが守られている。音楽や体育の授業もリモートで行っており、自粛期間中の閉塞

感の解消にも役立っている。また、休校中であっても保護者からの教育相談等は受け付けている。

前田議員

町内小中学校はタブレット端末や代替機の配備、通信環境に課題があるか。

教育長

小中学校におけるオンライン授業の課題等は学校内において全ての学年が一斉に学習用パソコンを使用する際に通信速度が遅くなる現象が確認されている。

前田議員

休校期間中の児童生徒の家庭学習・生活状況を把握しているか。

教育長

学習用パソコンによるオンライン授業や学習用アプリケーションを活用した家庭学習及びプリント等の課題を配布し、学びの機会の確保に努めた。生活状況は学習用パソコンを活用して朝の会等を通して、児童・生徒の健康観察を行った。



大城 一之 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

スケートパーク場建設

大城議員 町のスケート

ボーダーの現状は。

比嘉貴一教育長 現状に

ついて調査を行ったことは

ない。

大城議員 町のスケート

ボード施設は。

教育長 近年、スケート

ボードに乗る児童生徒が見

大城議員 近隣市町村の

スケートボード施設は。

教育長 うるま市に石川

スポーツ広場の
スケートボード設備

与那城総合公園スケート場の3か所があり、沖縄本島内には20か所ほど設置されている。

大城議員 町にスケート

ボード場を設置する考えは。

教育長 施設がある市町

村を調査し検討していく。

大城議員 金武町にも高

架下がある。そこに施設を

造る考えはないか。

仲間一町長 キャンプ・

ハンセンの海兵隊達もスケ

ートボードで国道を滑って

いるのを確認している。県

内からいろいろな方々が集

まってくることを想定しな

がら県内のスケートパーク

がどのような形で管理され

ているのか調査していく。

金武区の公園

大城議員 金武児童公園

の利用状況と管理は。

町長 本公園は金武小学

校、中学校や学童施設から

近いことやゲートボール場

も兼ねていることから子ど

も達からお年寄りまで幅広

い年代の憩いの場として活

用されており、休日には町

外からの利用者も見受けら

れる。

本公園の管理は金武町立

公園の設置及び管理に関す

る条例に基づき、金武区と

指定管理協定を締結し、当

区が維持管理を行っている。

大城議員 バスケッ

トルのボールをたたく音の

苦情内容は。

金城司建設課長 夜遅く

まで利用しており、ボール

をたたく音が夜まで聞こえ

ている、12時も超えてバス

ケットをしているという話

であったため、バスケット

コートに夜7時までの使用、

それ以降は使用禁止という大きな看板を設置した。

大城議員 看板だけの設

置で改善されていない状況

だが、金武区と今後どうい

う話し合いをしていくのか。

建設課長 相談、苦情に

関しては再度実態調査を行

い、近隣住民の方にも再度

ヒアリングをして指定管理

者である金武区と調整して

どういった手法で対応すれ

ばいいのか検討していく。

金武児童公園にある
バスケットコート

大城議員 スポーツ広場

の利用状況は。

町長 主な利用者は小中

学生や近隣のこども園の園

児らに活用されており、町

が定期的に草刈り等、維持

管理を行っている。

町内学校のリモート授業

大城議員 各学校の端末

環境、通信環境の整備は。

教育長 令和2年度にネ

ットワーク環境施設整備と

して役場庁舎と各学校をつ

なぐ通信回線及び学校内W

i-Fiを整備するとともに

1人1台の学習用パソコン

1261台を購入、3年度

では児童数増加に伴う学習

用パソコン50台を追加購入

しGIGAスクール構想実

現のための整備を実施した。

大城議員 モバイルル

ーターのギガ数も余裕を持っ

てやらなければいけないと

いうことだが、誰かが多く

使ったらギガ数が目いっぱい

になり通信速度が急激に

落ちることが考えられるが。

教育長 実際に貸出しを

して動かない、ギガが終わ

ってしまふという状況があ

ればさらに契約を更新する

なり柔軟に対応していく。



崎浜 秀幸 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

PFAAS汚染による健康への影響と対策

崎浜議員 血液検査と疫学調査は。

学調査は。

仲間一町長

PFAAS等

に係る血液検査及びその取扱いについては現在の法律ではサンプリング方法、検査項目並びに評価方法は確立されていない。

北部地区医師会、中部地区医師会、日本健康クラブ及び県内大学にPFAAS等の血中濃度の測定が可能か確認を行ったが、精密な機器や技術が整備されていないことから測定できないと報告を受けている。

PFAAS等の特殊な項目の評価、分析については町単独で取組むことは非常に

困難であり、国や県及び大学や研究機関等の協力が必要と考えている。

また、県内でもPFAAS等の被害が発生している市町村とも足並みを揃える必要があることから関連する市町村と一体となって国や県及び沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会等の場で協力を訴え取組んでいる。

崎浜議員

町民の健康診断

は。

町長

町では国の示す尿検査、血液検査、身体計測、医師の診察等で主に糖尿病や高血圧、脂質異常症等の生活習慣病を早期発見するための検査内容となっている。

崎浜議員

子育て世代や町

民へのPFAASによる影響の周知は。

町長

PFAASの影響を受ける金武・並里地区の9か所の地下水源及び金武浄水場の水道水、並里浄水場の水道水のPFAASに係る

水質検査を1か月に一度、専門機関に委託して実施しており、その結果は町のホームページや広報により町民全体へ周知を図っている。

崎浜議員

PFAAS除去の

対策は。

町長

これから夏場に向けて水道水の需要が増えることが想定されることから沖縄県衛生薬務課を通じて沖縄県企業局からPFAAS除去に係る技術支援を受け、有効的な対策として浄水場の緩速ろ過地へ粒状活性炭を敷き込みPFAASを吸着させ除去することを今検討している。

崎浜議員

PFAAS汚染に

ついて町民から意見・要望は。

町長

令和3年9月末の新聞報道後、水道水への不安の声やPFAAS除去の対策、PFAAS発生源について等といった声が多く寄せられた。

町は町民の安心・安全な

暮らしを守る立場から令和3年10月6日に小野功雄沖縄防衛局長、11月に岸信夫防衛大臣、12月に松野博一官房長官、12月23～24日にかけて沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会として首相官邸や外務省、在日米

国大使館等、日米両政府における関係機関、令和4年1月5日に西銘恒三郎内閣府特命担当大臣に対し、PFAASによる水質汚染について国による原因究明、浄化対策、健康調査等適切な対応を講じるよう要請した。

また、沖縄県と連携して基地内立入調査の実現に向け取組んでおり、令和3年12月に沖縄防衛局へ「キャンブ・ハンセンへの立ち入り申請書」を提出した。

崎浜議員

発生源の特定に

ついての見通しは。

町長

発生源の特定が一番大事だと考えている。この件については昨年、在日米大使館で基地内立入調

査が絶対必要であることを話し、大使からは関連する機関に確実に申し上げるという言葉をもらっている。

原因究明をしない限りこの浄化対策とか次のステップに進めないと考えているため町民の健康第一に調査は引き続き強く国に訴えていきたい。

崎浜議員

日米地位協定の

改定は。

町長

これまで沖縄県と27の基地所在市町村で構成する沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会において日本政府の関係省庁並びに在日米軍等に対し、基地から派生する諸問題の解決促進に関する要請を行った。引き続き沖縄県と一緒に町民の健康第一を考えていく。

令和4年 第2回(3月)定例会

令和4年第2回定例会が3月1日(月)に招集され、18日(金)までの会期で開催された。一般質問は15名の議員が登壇した。

各会計の補正予算や条例改正などの議案が上程され審議を行った。

また、令和4年度の各会計の予算と関連する条例改正については、議長を除く議員15名で構成する予算審査特別委員会において審議を行い、可決となった。また、新年度予算可決後、PFOS等の除去対策として令和4年度の一般会計補正予算と水道事業会計補正予算が上程され審議を行った。議決結果は、下記のとおり。

令和4年 第2回(3月)定例会 議決結果一覧

件 名	議決結果
令和4年度金武町一般会計予算 歳入歳出それぞれ107億5,382万円 ※内訳は20ページ	原案可決 (全会一致)
金武町財政調整基金の処分について 総務費、民生費及び教育費等に充てるため財政調整基金から一般会計へ1億34万9,000円以内を充当するもの。	原案可決 (全会一致)
令和4年度金武町国民健康保険事業特別会計予算 歳入歳出それぞれ18億4,478万3,000円	原案可決 (全会一致)
金武町国民健康保険事業財政調整基金の処分について 国民健康保険事業財政調整基金から国民健康保険事業費納付金へ760万円以内を充当するもの。	原案可決 (全会一致)
令和4年度金武町後期高齢者医療特別会計予算 歳入歳出それぞれ1億6,885万4,000円	原案可決 (全会一致)
令和4年度金武町有線放送電話事業特別会計予算 歳入歳出それぞれ3,092万1,000円	原案可決 (全会一致)
金武町有線放送電話事業財政調整基金の処分について 有線電話事業財政調整基金から有線放送電話事業へ312万8,000円以内を充当するもの。	原案可決 (全会一致)
令和4年度金武町下水道事業特別会計予算 歳入歳出それぞれ1億6,479万円	原案可決 (全会一致)
令和4年度金武町水道事業会計予算 水道事業収益5億1,097万9,000円、水道事業費用5億991万7,000円	原案可決 (全会一致)
金武町課設置条例の一部を改正する条例について 金武町複合庁舎(仮称)整備事業を推進するため「複合庁舎整備推進課」を新たに設置するほか、住民サービス向上のため各種税務証明に関する事務を住民生活課から税務課に移す必要があるため条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について 国の地方税法施行令が改正され令和4年4月1日に施行されることに伴い、子育て世代に対する支援策として未就学児に係る国民健康保険税の均等割り部分が半額となることから、金武町国民健康保険税条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)

件 名	議決結果
令和3年度金武町一般会計補正予算(第8号) 歳入歳出それぞれ8,222万1,000円を減額し、補正後の予算総額を140億6,294万1,000円とするもの。補正の主なものは、保育所、認定こども園及び小規模保育施設への給付実績見込みに伴う国庫負担金の減、金武地区消防衛生組合への負担金の減である。	原案可決 (全会一致)
令和3年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号) 歳入歳出それぞれ794万6,000円を減額し、総額18億449万円とするもの。補正の主なものは新型コロナウイルス感染症の影響により集団健診の中止及び感染を警戒した受診控え等による特定健診委託料の減である。	原案可決 (全会一致)
令和3年度金武町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 歳入歳出それぞれ726万7,000円を減額し、総額1億6,276万2,000円とするもの。補正の主なものは町が徴収した保険料等を保険者である沖縄県後期高齢者医療広域連合へ納付する負担金の減である。	原案可決 (全会一致)
令和3年度金武町下水道事業特別会計補正予算(第5号) 歳入歳出それぞれ1,352万6,000円を減額し、総額をそれぞれ1億1,915万6,000円とするもの。補正の主なものは施設の維持管理にかかる需用費及び委託料と農業集落排水効果促進事業補助金に係る接続件数の減である。	原案可決 (全会一致)
負担付き寄附の受入れについて 屋嘉地区公民館外壁修繕に充てることを目的に屋嘉区から寄附を受け入れるもの。	原案可決 (賛成多数)
金武町職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び金武町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について 国及び沖縄県における「妊娠、出産、育児等と仕事との両立支援のために講じる措置」に基づき、不妊治療のための特別休暇を設け、非常勤職員の育児休業、部分休業の取得要件の緩和等を実施するため、条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
財産の無償貸付についての議決内容の一部変更について(嘉芸こども園土地・建物) 嘉芸こども園の新園舎建設に遅れが生じていることから、整備年次計画を令和4年度までの2カ年事業に変更し、園舎整備が完了するまでの間、現在の園舎と土地を社会福祉法人金武福祉会に貸し付けるため、貸付期間を変更するもの。 変更前 令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日 変更後 令和3年4月1日 ～ 令和5年3月31日	原案可決 (全会一致)
金武町研修施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について 金武町研修施設の一部をテレワーク施設として整備したことに伴い、施設区分及び利用料を改める必要があるため、条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町公の施設の指定管理者の指定について(KINサンライズビーチ海浜公園) 指定管理者:一般社団法人 金武町観光協会 指定期間:令和4年4月1日～令和14年3月31日	原案可決 (全会一致)
ロシア連邦によるウクライナ侵攻に対し、早期停戦、撤退と平和的手段による早期解決を求める決議 ※詳細は19ページ	原案可決 (全会一致)

件 名	議決結果
令和4年度金武町一般会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ3,446万1,000円を増額し、補正後の予算総額を107億8,828万1,000円とするもの。補正の主なものは、金武浄水場水道用粒状活性炭購入に係る一般会計からの繰出金である。	原案可決 (賛成多数)
令和4年度金武町水道事業会計補正予算(第1号) 収益的支出の水道事業費に3,446万1,000円を加え、総額を5億4,437万8,000円とするもの。補正の主なものは、金武町浄水場におけるPFOS等の除去対策として水道用粒状活性炭購入に係る材料費である。	原案可決 (賛成多数)

ロシア連邦によるウクライナ侵攻に対し、早期停戦、撤退と平和的手段による早期解決を求める決議

去る2月24日にロシア連邦はウクライナへ軍事侵攻を開始した。市街地でも軍事作戦を展開し、多数の民間人にも犠牲が出るなど各国からも非難が相次いでいる。

沖縄県は、県民を巻き込んだ地上戦を経た経緯から、我が国をはじめ、世界に向けて恒久平和を希求し発信してきた。戦後77年を経た現在においても、凄惨な戦争を体験した県民の心は癒えず、戦没者の遺骨収集、不発弾処理、軍事基地の返還と跡地利用など戦争に起因する問題を抱え今日に至っている。

そのような中、世界では今なお紛争や戦争が絶えず過ちを繰り返し続けており、今回のロシア連邦によるウクライナ侵攻は許し難い蛮行で、強い憤りを覚えるものである。

また、国連常任理事国であるロシア連邦による国際法違反及び国連憲章に反する軍事行動は、国際社会の秩序を乱す脅威として強く非難するとともに、このような自国主義を推し進める軍事行動が紛争問題を抱える国々の前例となり、自国主義を追求した武力行使が波及することを強く憂慮するものである。特に国境に隣接する離島を抱え、広大な領海を有する本県が、不測の事態に巻き込まれることを強く懸念するところである。

よって、金武町議会は、さきの大戦がもたらした先人の苦難と教訓をもとに、我が国と世界の平和と発展に資するために、東アジアの平和創造拠点づくりに努めることを宣言し、ロシア連邦のウクライナ軍事侵攻により、ウクライナの主権及び国民の命が脅かされている事態を憂慮し、強く非難すると同時に、国際法にのっとり、国際社会の結束と協調で平和的な手段による早期解決を求めるとともに、ロシア連邦が一刻も早く国連憲章に立ち返り、早期停戦し、ウクライナからロシア軍を撤退させ、世界平和を担う常任理事国としての義務を果たすことを強く求めるものである。

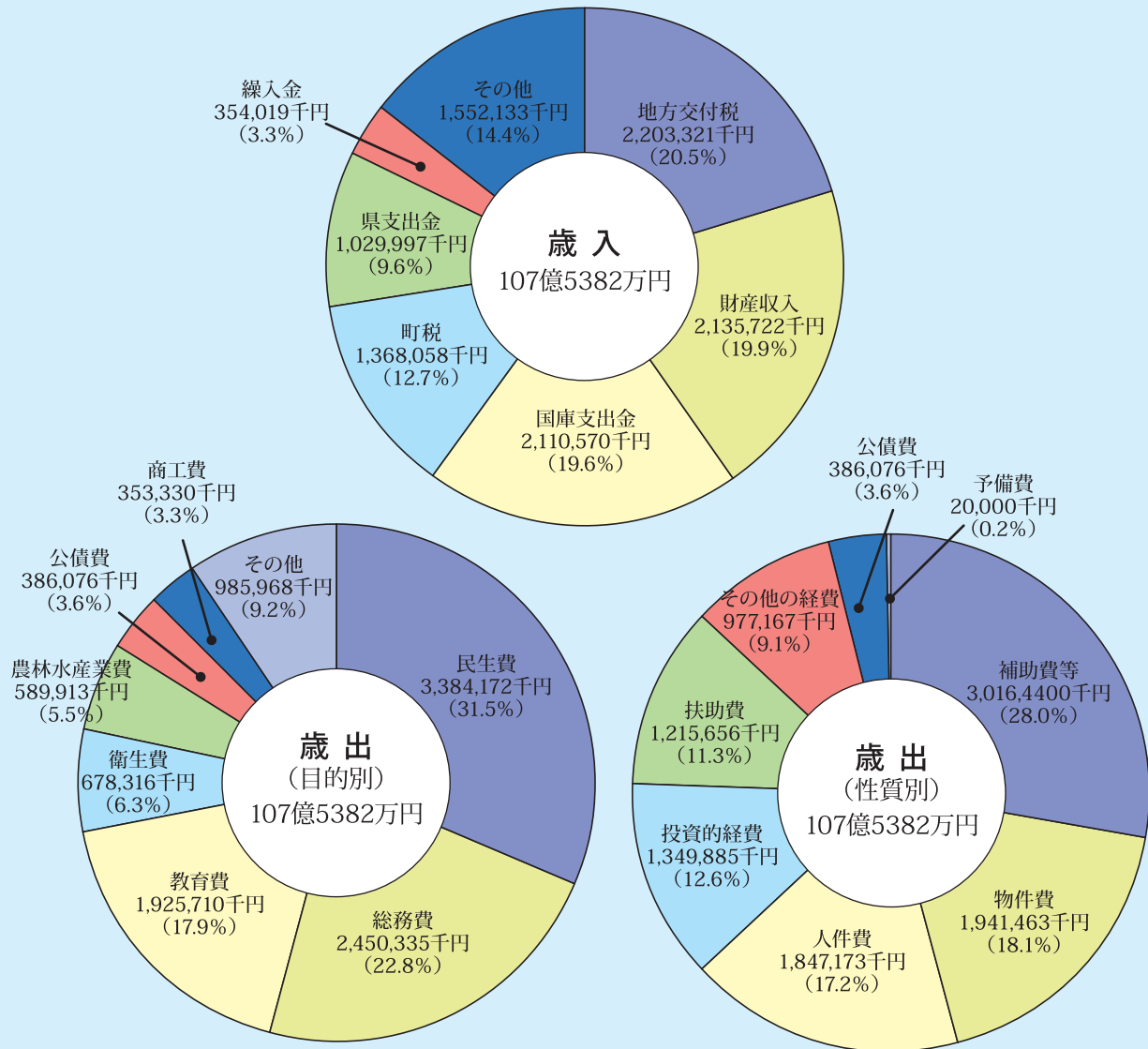
上記のとおり決議する。

令和4年3月4日
沖縄県金武町議会

あて先

ロシア連邦大統領
駐日ロシア連邦大使

令和4年度 一般会計予算 107億5,382万円



予算審査特別委員会の令和4年度工事箇所の調査



(金武町ベースボールスタジアム電光掲示板改修工事)



(金武中学校屋内運動場建設工事)

町村議会議員・事務局職員研修

2月25日(金)、読谷村文化センターで沖縄県町村議会議長会主催の町村議会議員・事務局職員研修会が開催された。研修会では全国町村議会議長会の望月達史事務総長と沖縄県立中部病院感染症内科・地域ケア科の高山義浩副部長が講演した。

「町村議会をめぐる最近の動向と選挙公営について」と題して講演した望月氏は、全国の町村議会で議員のなり手不足により無投票や立候補者数が定数に満たない自治体があるため、公職選挙法が改正され供託金が導入されるとともに条例を定めることにより、選挙運動用の自動車の使用、ビラの作成、ポスターの作成が公費でできることになったことが説明された。

高山氏は会場の空調の流れや受講者と十分な距離がとられていることを踏まえ、マスクをとり「新型コロナウイルスの流行と沖縄県における対策」について講演した。コロナ第6波は若者の間で流行したが入院に至る症状となったのは1%、高齢者は40%が入院となったため、若い世代の感染を高齢者に広げないことが医療崩壊を防ぐことになることを強調した。10代で感染が広がる例として友人と狭い室内でゲームをして感染し、家庭で広がることが紹介された。都道府県をまたぐ移動の感染例として、普段一緒に過ごしている人と感染対策をとった家族旅行では感染のリスクは低い、生活を共にしていない複数人による出張は会食による感染リスクが高くなるため、渡航前の検査や個食・黙食とするなど対策を促した。

また、高齢者施設で感染が発生した場合、高齢者が病院で療養すると入院期間中に身体機能が低下し、退院後の生活に支障をきたす場合があるため、症状や施設の対応能力によってどこで療養するのか見極めが重要であると話した。



講演をする望月達史氏



新型コロナウイルス感染を語る高山義浩氏

お詫びと訂正

令和4年2月25日発行の【きんてん168号】2ページに掲載した表の数字に間違いがありました。

正しくは下表のとおりであります。お詫びして訂正いたします。

誤					正				
各地区学童の状況(11月末現在)(単位:人)					各地区学童の状況(11月末現在)(単位:人)				
区	利用者	支援員	補助員		区	利用者	支援員	補助員	
金 武	6 9	3	5		金 武	6 9	3	5	
並 里	5 3	0	6		並 里	5 3	6	0	
中 川	3 7	2	3		中 川	3 7	2	3	
伊 芸	3 5	1	4		伊 芸	3 5	1	4	
屋 嘉	3 8	3	5		屋 嘉	3 8	3	5	

6 月 定 例 会 の ご 案 内

6月定例会の開会は6月14日(火)を予定しており、日程が決まり次第、有線放送やホームページでお知らせいたします。

金武町議会事務局

有線電話：8-2292

NTT：098-968-2292



議員席間に設置したアクリル板

QRコードを読み取ると議会中継サイトに繋がります。



金武町議会では、検温、手指消毒や議場内の換気、議員間及び職員間にアクリル板の設置等新型コロナウイルス感染症対策を行っています。金武町ホームページからもご覧になれます。